



# Weekly Report

## 小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階
- ◆会 長 / 掛川 興太郎 ◆副 会 長 / 小池 平一郎
- ◆幹 事 / 矢島 栄一 ◆クラブ広報・情報委員長 / 中河 邦忠



2016~2017 年度

国際ロータリーのテーマ

NO. 1354 平成29年2月21日

◆点鐘	掛川興太郎 会長
◆SAA	山口 洋一 委員
◆ソング	我等の生業

### 【会長挨拶】 掛川興太郎 会長

皆さん、こんにちは。

この 2 月は、「世界理解月間」に当たりますが、2 月が世界理解月間に指定された理由はロータリーの創始者ポール・ハリスが 1905 年 2 月 23 日の晩、4 名の友人と初会合を開いたのがロータリーの始まりといわれ、毎年 2 月 23 日を創立記念日と定めています。そこで「ロータリーの発祥を記念して、2 月 23 日の週は世界理解と平和週間と呼称する」と定められました。ロータリーの活動は、あくまでも、自分がまず参加して行動することが基本とされ、ロータリアンは、自身がそれぞれ専門職の長として決定権を持つ指導者であり、自分の職場を通して奉仕する職業奉仕が基本とされてきましたが、しかし近年、海外では職業奉仕を重視する空気が薄まりつつあるようです。それは、アメリカのように、職業をリタイアした後、地区のボランティアなどで満足出来なかった方がロータリアンになるケースが増えていることも、社会奉仕を指向する動きに拍車をかけているようです。

世の中の変化といえば、最近の調査ではインターネットでの世帯の購入額は、一か月平均 29,000 円とのこと。世帯消費(月間 29 万円)の 10%に増えているとのこと(2 人以上世帯)です。総平均で最も多いのは、旅行と宿泊パック(1,049/月)、次が食品(817 円/月)、3 位が家電(669 円)、4 位が婦人衣料(436 円)5 位が化粧品(361 円)です。我が国では 3 世帯に1世帯、約 30%が1カ月に1度以上オンライン通販を利用する世帯とのこと。感覚的にも合う感じ。30%の世帯の利用額は総平均(2万9千円)の3倍 87,000 円。相当な金額の、オンラインでの買い物です。分野別支出も世帯別では、その3倍で考えなければいけない。年齢階級での差はなく、むしろ、50 代以上の利用が多い。

最も支出額が多い旅行では、総支出額に対し、50 代の利用 24%、60 代 25%、70 代 20%とのこと。他方、衣料で支出割合は平均 11%ですが、30 代未満が 14%、10 代が 13%、50 代 10%、60 代 9%、70 代 8%です。我々は、世の中の変化に注意する必要があるように思います。

### 【幹事報告】 矢島 栄一 幹事

1. 原拓男がバナーより会長レク外研修セミナー(PETS)案内  
日時 3月18日(土)・19日(日)  
会場 上山田温泉 清風園
2. 例会変更  
小諸RC 3月22日(水) 定刻受付あり  
3月29日(水) 定刻受付なし  
佐久RC 3月16日(木) 定刻受付なし  
3月23日(木) 定刻受付あり
3. 週報  
南佐久、丸子、上田西RC

#### 【本日の配布物】

週報 1353 号、理事会報告、創立夜間例会案内

### ◆出席報告 湯本 敏晴 委員

会員数24名 出席義務者23名 免除者1名  
本日 出席 19名  
事前 MU 2名 82.61%  
前々回(2/7) MU 0名 72.73%

### ◆ラッキー賞

No. 10 依田 晋一 君

### ◆ニコBOX 渡辺 文夫 委員

朝倉 俊次君	いつも有難うございます。
矢島 栄一君	結婚記念のお花をいただきました。たいへんきれいでかわいいお花でした。
依田 晋一君	80 代の感覚がますます盛んです。
渡辺 文夫君	ニコBOXの代理です。ありがとうございます。
青松 英和君	誕生祝、ありがとうございました。

次週のプログラム: 2月28日

「自己小伝」 山口 洋一 会員

次々週のプログラム: 3月7日

「創立夜間例会」




ロータリー特別月間にちなんで

2月は平和と紛争予防/紛争解決月間  
小語浅間ロータリークラブ 幹事 矢島栄一



ロータリー特別月間

ロータリーの特別月間 Special Months in Rotary  
クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加することで、世界をよりよくするため、国際ロータリー（RI）理事会が指定した月間のことです。



8月	会員増強・拡大月間
9月	基本的教育と識字率向上月間
10月	経済と地域社会の発展月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和と紛争予防/紛争解決月間
3月	水と衛生月間
4月	母子の健康月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間



2015-16 年度より特別月間の内容が変わりました。  
知ってらっしゃる方がほとんどとは思いますが、あらためて紹介したいと思います。  
2月従前は、世界理解月間となっております。今は平和と紛争予防/紛争解決月間となっております。




ロータリー平和フェローシップ

プログラムの概要と最新情報



ロータリー平和センター・プログラムのビジョン



ロータリー平和センター  
ネットワークで結ばれた平和構築者と地域社会のリーダーが、世界各地で紛争の予防と解決のために献身し、持続可能な平和を実現することを目指す



このプレゼンはロータリー平和フェローシップとロータリー平和センターの概要をご説明し、平和と紛争予防/紛争解決の分野で活動しているプログラムの学友をご紹介し、今後の候補者を支援するためのリソースを紹介することを目的としています。

日本にはなかなか直接的なかわりが少ない分野で関心も薄いとも思われますが、ロータリーの活動の重点分野でもありますし、ロータリアンである以上ロータリーの活動について一通り知っておく必要がありますので、今日は特別月間というこの機会に少しずつでも理解を進めていきたいと思えます。

平和センタープログラムは、国際ロータリーの創始者ポール・ハリス氏の逝去 50 周年を記念し、2002 年に設立されました。


このプログラムは、ネットワークで結ばれた平和構築者と地域社会のリーダーが、世界各地で紛争の予防と解決のために献身し、持続可能な平和を実現することを目指しています。

ロータリー平和フェローシップのオプション

毎年、最高100名のロータリー平和フェローが選出されます


修士号取得プログラム:

- ・若い専門職業人
- ・年に最高50人(各センターに10人まで)
- ・15~24カ月のコース




専門能力開発プログラム(3カ月):


- ・中間~上級職に従事する専門職業人
- ・年に最高50人(各コース25人まで)
- ・3カ月コースを年に2回



ロータリー平和フェロー学友の就職先



・北米: 34%	・ヨーロッパ: 20%	・アフリカ: 6%
・アジア: 22%	・南米: 9%	・オーストラリア/オセアニア: 6%



毎年、最高 100 名のロータリー平和フェローが選ばれます。  
修士号取得プログラムと専門能力開発プログラム、2つのプログラムは、熱意ある若い専門職業人と経験

豊かな専門職業人に、さまざまな教育の機会を提供し、平和と紛争解決の分野におけるキャリアの発展を支援するものです。

ご覧のように、就職先はすべての大陸に渡っています。



アン・ケアー・リシャットさん（ICU 2010-12 年度、RYLA 2002 年度、青少年交換 2000 年度）は、難民の学校を共同で創始しました。これは、ドイツ国内の難民にコンピューターのコーディングコース（プログラミング）を提供する学校です。

リシャットさんは、ロータリーでの経験と起業家精神にあふれた新事業を利用して、自国と地域社会に安眠の地を求めてきた人びとに教育と就職の機会を提供しています。

エリンマ・ベルさんは、マンチェスターで地域社会の連帯を目的とした団体の責任者として活躍しています。この団体は、若者を対象に、平和と紛争解決に関するワークショップやプロジェクトを実施し、住民同士の信頼関係を築くことへの認識向上に貢献しています。その効果は著しく、地域で起きる銃犯罪は、4年間で90%以上減少しました。

そのほかにも、平和を築くための資料の作成、ラジオ番組「PeaceFM」の開設の支援、平和週間の開催、若者と警察の対話集会など、多岐にわたる活動を実施しています。



ロータリーの平和構築活動を支援する方法はたくさんあります。

- 1) ロータリー平和フェローにふさわしい候補者を募り、推薦する
- 2) ロータリー平和フェローシップを宣伝する
- 3) 「平和推進地区」になるよう地区に奨励してプログラムを支援する
- 4) ロータリー平和センター大口寄付推進計画を支援する
- 5) 平和のためのロータリアン行動グループに参加する

「平和のためのロータリアン行動グループ」は、世界各地で平和のために活動するロータリアンへの支援に熱心なロータリアンがメンバーとなっており、非常に活発に活動しています。今年、このグループはさらに飛躍的に発展しました。平和と紛争予防／紛争解決の分野に関心を持つロータリアン、クラブ、地区は、このグループの経験や知識を借りて、活動の計画を立てることができます。

平和のためのロータリアン行動グループは「ロータリー平和マップ」というインタラクティブマップを作成しました。このマップは、平和推進プロジェクトに携わるロータリアン、ロータリー平和フェロー、平和と紛争解決の分野で活動する NGO、平和と紛争解決の分野で学位や研修を提供している教育機関を1つの地図にまとめたものです。